

「マンガ」を楽しむように、「ハンガ」を楽しもう！

### 世界の版画が集まる日本随一の美術館

町田市立国際版画美術館



木版画『東海道五拾三次 庄野 白雨』(歌川広重)

「版画はもともと、マーケットと密接に関係していたんですよ」と、学芸員の滝沢恭司さんは笑顔で言います。単純に言えば、人気こそ評価のパロメーターなんです。多くの人に作品を届けるには、洋の東西を問わず、庶民(つまり我々ですネ)の好みや意識が反映されなければなりません。写真は歌川広重の『東海道五拾三次 庄野 白雨』。

雨や竹やぶの表現が見事なこの作品ですが、なんと広重は舞台である、三重県鈴鹿市の庄野を訪れたことがないんです。「東海道五拾三次」は、当時人気の画題でした。先に発表された作品をベースに、オリジナルの工夫を加えて完成させたのです。浮世絵の表現が多様化し、先鋭化していったのは、買手の好みを反映し、ライバルの表現を取り入れ、上をいこうと工夫

### 大学生も版画してます！

全国大学版画展

毎年一回、一二月に開催される、大学生の版画の祭典「全国大学版画展」。一九八七年の国際版画美術館開館以来、毎年欠かさず行われています。

全国から集められた選りすぐりの作品は、手法、テーマのバラエティに富み、とても刺激的です。

例えば女子美術大学短期大学部専攻科の



大学版画学会展覧会事務局ウェブサイト(大学版画学会ウェブサイト) <http://www.cuapsj.org/exhibition.html>

する「マーケティング」が盛んに行われたからなんです。ここで思い起こすのは、現代の「マンガ」。いろんな作家や編集部(版元)が、多くの読者に読んでもらおうと、キャラクター(表現)やストーリー(画題)に日々工夫を凝らすのに似ています。「ハンガは、マンガだ。」少し乱暴ですが、そう考えてみると、版画がもっと身近なものになりそうです。

### 工芸品を見る！

### 古今東西の美術工芸品に町田で会える

### 国内最大級のボヘミアン・ガラスのコレクションほか

町田市立博物館



#### DATA

■住所: 町田市本町田3562 ■電話: 042-726-1531  
■アクセス: 町田バスセンターより神奈川中央交通バス町41系統などで15分、「市立博物館前」下車、徒歩7分  
■開館時間: 9:00~16:30  
■休館日: 月曜日(祝日の場合はその翌日) 年末年始(12/28~1/4)、展示替期間  
■ウェブサイト: [http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka\\_geijutsu/cul/museum/hakubutukan\\_top.html](http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka_geijutsu/cul/museum/hakubutukan_top.html)



東南アジア陶磁器『青花鳥文瓢形瓶』ベトナム 15~16世紀

ボヘミアン・ガラス『蓋付大ゴブレット』ボヘミア 19世紀



あまり知られていないことですが、町田市立博物館には国内最大級のボヘミアン・ガラスのコレクションがあります。学芸員の齊藤さんは「造形の美しさもさることながら、その工芸品が登場した背景に注目すると、より興味が深まります」とおっしゃいます。実は、ヨーロッパのガラス工芸には、今のスマートフォン開発競争並みの技術競争があったのだそう。一五〜一六世紀頃のヨーロッパにおいて、ガラス工芸といえはイタリアのベネチアが本場。透明なガラスを作る技術は門外不出だったそうですが、いろんな国や地域が何とかして技術を盗もうとしたり、研究を重ねて新しい技法を生み出したりしたそうです。一九世紀のボヘミアン・ガラスに特徴的に見られる「色被せ」の技法も、そうした「企業努力」のたまもの。そう考えると、ガラスを見る目も変わりそうです。

博物館には、ガラス工芸以外にも、東南アジア陶磁器や大津絵の優れたコレクションがあります。本ページに掲載されている「青花鳥文瓢形瓶」は、東南アジア陶磁の白眉で、卵色の肌に美しい青で鳥を描いた優雅な水注です。美しい青の顔料を遠くアジアから取り寄せ高度な技術で発色させた高級品で、インドネシアの王侯貴族のために作られたと考えられています。また「大津絵」とは、江戸時代に滋賀県大津でお土産物として作られた絵画のこと。なかでも「鬼の念仏」は、人気のあった画題です。大津絵では、絵画の部分だけでなく周囲の表装部に貼られた布も見どころで、本ページ右の作品では、木綿の更紗や縞模様といった庶民にも親しみやすい裂地が表装として用いられています。こういった、ただ見ているだけではわからない作品の裏側を知るお話は、展示会の関連イベントとして開かれるギャラリートークで聞くことができますよ。



大津絵「鬼の念仏」日本 江戸時代

#### DATA

■住所: 町田市原町田 4-28-1  
■電話: 042-726-2771  
■アクセス: JR 横浜線・小田急線町田駅より徒歩約15分  
■開館時間: 平日 10:00~17:00 土・日・祝日 10:00~17:30  
■休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/28~1/4)、臨時休館日あり  
■ウェブサイト <http://hanga-museum.jp>

# 町田の歴史を 掘り起こす週末

## 地域をつなぎ、守る獅子舞

### 矢部八幡宮獅子舞保存会



夜七時。神社の境内にある神楽殿に、子どもたちが集まっています。

「こんばんはー」「おー、おつかれー」。大人たちもやってきて、真っ暗な境内の中で、その集会所だけ明るく、賑やか。

ここは、矢部町の箭幹八幡宮。これから「矢部の獅子舞」の稽古が始まります。「矢部の獅子舞」は古くから伝わる踊りで、一説には戦国時代からはじめられたと言われる由緒正しい踊りです。

この獅子舞は、町田市無形民俗文化財に指定されており、毎年九月に、子どもたち四人によって舞われる獅子舞が町内を訪問し、踊りを奉納します。

その奉納の稽古が、毎週、箭幹八幡宮の境内で行われているのです。

「もう踊りは覚えたかな。じゃあ通してやってみよう」。矢部八幡宮獅子舞保存会の代表であり、子どもたちの指導も務める

鈴木昭男さんの一声で、みんなが集中します。獅子舞を舞う男の子、笛を吹く女の子の両者が息を合わせ、稽古が始まります。

この獅子舞保存会は、永年、市の各種の事業への出演や地域伝統文化の継承などの活動を積極的に行ってきました。その功績を認められ、二〇一二年に地域文化功労者表彰(文部科学大臣表彰)を受賞しました。獅子舞の保存を通じて、地域がずっと繋がっていくことの大切さを感じます。

### 町田市の無形民族文化財

- 金井獅子舞 (金井町 八幡神社)
- 丸山獅子舞 (相原町 諏訪神社)
- 矢部八幡宮獅子舞 (矢部町 箭幹八幡宮)
- 大戸囃子 (相原町 八雲神社)
- 三ツ目囃子 (小山町 日枝神社)

## 自由民権運動が作った マイクロファイナンス

### 自由民権資料館

自由民権運動家が、銀行業もやっていたなんて、知っていましたか？

写真は「武相銀行」という、町田市で最初に設立された私立銀行の書類箱。

相原村の大名主で自由民権運動に熱心だった青木勘次郎という人物が頭取になって、農家の事業拡大、経済的自立を支援する目的で設立したんだそうです。

ところが、よかれと思ってはじめた融資が、時の政府のデフレ対策で起きた不況に

よって焦げつき、武相銀行は農民から「貸し剥がし」をしなければならぬ皮肉な事態に。どうです、どこかで最近聞いたような話じゃありませんか？

町田市の自由民権運動は、思想だけでなく当時の社会や経済と結びついてダイナミックに動いていました。

自由民権資料館の資料は、その動きを伝えてくれます。毎週土曜日には、学芸員が説明してくれますよ。

## 縄文・弥生から続く 「暮らしやすいまち」

### 本町田遺跡公園

バス停から坂を上って約一〇分。ここ本町田遺跡公園は一九六七〜一九六八年に発掘された遺跡がある場所です。

当時としては他にあまり例のない、縄文時代前期と弥生時代中期という二つの離れた時代の集落が、同じ場所で発見されました。本町田の高台はいつの時代も暮らしやすいのでしょう。

現在は、それぞれの時代の住居が一軒ずつ復元されています。どのような特徴があ

るのかは、公園に併設された本町田遺跡公園イタンスルームで知ることができますよ。

### DATA

- 住所：町田市本町田 3455
- 電話：042-726-1531  
※町田市立博物館が問い合わせ先になります。
- アクセス：町田バスセンターより神奈川中央交通バス町41系統などで15分、「市立博物館前」下車、徒歩7分
- 開館時間：9:00～16:30
- 休館日：月曜日
- ウェブサイト：  
[http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka\\_geijutsu/cul/museum/hakubutukan\\_top.html](http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka_geijutsu/cul/museum/hakubutukan_top.html)



武相銀行の書類箱

### DATA

- 住所：町田市野津田町 897
- 電話：042-734-4508
- アクセス：町田駅バス停(小田急線北口新宿寄り)より神奈川中央交通バス町55系統などで16分、「袋橋」下車1分、小田急線鶴川駅より神奈川中央交通バス鶴33系統などで7分、「綾部入口」下車、徒歩2分
- 開館時間：9:00～16:30
- 休館日：月曜日(祝日場合はその翌日)、年末年始(12/28～1/4)、特別休館日あり
- 入館料：無料
- ウェブサイト：[http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka\\_geijutsu/cul/cul03/index.html](http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka_geijutsu/cul/cul03/index.html)



### 町田市の史跡

- 高ヶ坂石器時代遺跡(高ヶ坂)
- 田端環状積石遺構(小山町)
- 青木家屋敷(相原町)
- 小山田1号遺跡(小山田桜台)
- 本町田遺跡(本町田)
- 西谷戸横穴墓群(三輪緑山)
- 下三輪玉田谷戸横穴墓群(三輪町)
- (通称)代官屋敷(金井)
- 木曾一里塚(木曾西)
- 白坂横穴墓群(三輪町)
- 通称 鎌倉井戸(山崎町)
- 白洲次郎・正子旧宅(能ヶ谷)

- ウェブサイト：[http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka\\_geijutsu/bunkazai/index.html](http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka_geijutsu/bunkazai/index.html)

### もっと町田の歴史を楽しみたい！

#### 町田市考古資料室

町田市内の遺跡から発掘された出土品の展示コーナーと発掘報告書を収めた図書コーナーで町田の歴史を探ろう！

- 住所：町田市下山田町 4016
- 電話：042-797-9661
- アクセス：町田バスセンターから神奈川中央交通バス町29または町38などで、「市立室内プール」下車、徒歩10分
- 開室時間：10:00～16:00
- 開室日：7・8月…土・日・祝日  
7・8月以外…毎月第2・第4土・日曜日および祝休日(12月28日～1月4日は休業)
- ウェブサイト：[http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka\\_geijutsu/cul/cul08.html](http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka_geijutsu/cul/cul08.html)

三人の獅子が太鼓をたたく



# 街中に響くのは、 世界レベルの「音」

## 海外公演もこなす名門

### 町田フィルハーモニー交響楽団

指揮者・荒谷俊治さんがタクトを振り下ろした瞬間、重厚な音楽が響き渡りました。町田フィルハーモニー交響楽団は一九七四年に設立された歴史ある市民オーケストラ。一〇〇人を超える楽団員を抱えるオーケストラの実力は折り紙つきで、二〇〇〇年にはドイツの首都ベルリンでの海外公演も果たしています。

楽団員は、毎週厳しい練習に励み、年二回の定期演奏会やサマーコンサート等を行っています。また、バレエ団体等と共演したり、市民センターでコンサートを行ったりするなど地域に活かした音楽を届けています。

「市民オーケストラとしては高いレベルを保ち続けていると思います」とは、運営委員長の友田昭博さん。大学オーケストラなど楽器経験者を中心に、プロも在籍しているこの本格的なオーケストラは、今日も本場の音楽を町田市に響かせています。



町田フィルハーモニー交響楽団ウェブサイト <http://www.mpsj.jp/>

# アートも、エンタメも。 町田で楽しめる舞台芸術

## 町田発のオリジナルミュージカル 音楽座ミュージカル

芹ヶ谷公園のそばに稽古場を構える音楽座ミュージカルは、今年二五年目を迎えた日本を代表するオリジナルミュージカル劇団です。

「シャボン玉とんだ宇宙（ソラ）までとんだ」で旗揚げし、文化庁芸術祭賞や紀伊國屋演劇賞など、数多く受賞してきました。

二〇一二年四月より、ミュージカルがより身近な演劇になるように、公演開催までの稽古の過程を見学できる「稽古場見学事業」を始めました。また、町田市から活路ある生き方を発信していこうと、同年四月から「音楽座ミュージカルKIDS（キッズ）」を、同年九月から六〇歳以上を対象にした「シニアGLEE（グリー）」もスタートしました。

ミュージカルの感動を、町田市で気軽に親しめる機会が増えています。

音楽座ミュージカルウェブサイト <http://www.ongakuza-musical.com/>

## 学校から町田へ歌声は響く

### 町田市立鶴川第二小学校 町田市立鶴川第二中学校

「もっと声を飛ばしてー！全然届かないよ」。先生の大きな声に「はいっ！」と元気よく応える子どもたち。鶴川第二小学校・鶴川第二中学校は、ここ数年で「全国レベルの合唱の学校」としてその名を知られるようになりました。

鶴川第二小学校は二〇一一年度NHK全国学校音楽コンクールの東京都コンクールで金賞を受賞。鶴川第二中学校はTBS合唱コンクールで文部科学大臣賞（全国一位）。鶴川第二小学校の合唱指導を担当する真鍋なな子先生と、鶴川第二中学校の合唱を指導する真鍋淳一先生。一組の夫婦の



取り組みからはじまった「歌声の響く学校」の動きは、町田全体に伝わっています。

## 全国からピアニストの集まるまち 全国町田ピアノコンクール

二〇一二年に第三七回を迎えた「全国町田ピアノコンクール」。町田を舞台に、全国から集まった、幼児から大学院研究科の学生までのピアニストが、七つの部門にわかれ、技を競い合います。

主催する町田市音楽協会は、市内のピアノの先生などが集まって作った団体です。「本場に手作りのコンクールなんです、昔も今も」と話すのは、同協会の代表三上希予子さん。苦勞の甲斐もあり、ブラームス国際音楽コンクールで三位入賞した山口友由実さんをはじめ、数多くのピアニストが



全国町田ピアノコンクールウェブサイト <http://homepage3.nifty.com/machicon/>

## 町田から飛び出せプリマ まちだ全国バレエコンクール

日本のバレエ黎明期に活躍したバレリーナであり、町田バレエ連盟代表の谷口登美子さんが始めたのが「まちだ全国バレエコンクール」です。

二〇一二年に第一二回目を迎えたこのコンクールは、第一回目よりロシアから著名な審査員を招き、全国各地から参加者が集まっています。実は、ローザンヌ国際バレエコンクールで優勝した菅井円加さんも、このコンクールの参加者でした。

公開審査ですから、未来のプリマドンナの踊りを観てはいかがでしょう。



まちだ全国バレエコンクールウェブサイト (NPO 法人町田市芸術協会ウェブサイト) <http://www.machida.or.jp/art/index.html>

## 市民も学生も元気！

### 市民劇団・大学演劇

市民や大学生による舞台芸術が盛んなのも、町田市の特色。

市民劇団の「劇団マチダックス」では、「パワータイム」と呼ばれる、体を使った表現を中心とした演劇を行っており、年齢や経験を問わず誰でも参加できます。

また、桜美林大学演劇コースでは、敷地内の小劇場で、レベルの高い演劇作品を発表しています。玉川大学パフォーマンス・アーツ学科でも、ミュージカルなどの作品を、毎年大学祭で発表しています。

町田市が「演劇の聖地」になったら、楽しいですね！

### 市内で音楽・演劇・バレエの公演を鑑賞するなら…

#### 町田市民ホール

町田市民ホールでは、年間を通じて、コンサート・演劇等各種主催事業や市民協働事業を実施するほか、施設の貸し出しも行っています。

■住所：町田市森野 2-2-36

■電話：042-728-4300

■アクセス：小田急線町田駅 徒歩約7分、JR 横浜線町田駅から徒歩約10分

■受付時間：8：30～17：00

■休館日：第1、第3月曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始（12/28～1/4）

■ウェブサイト：<http://www.m-shimin-hall.jp/>



見たこともない「かたち」。—オブジェ系—



トキオコシ  
1990年 / 平野杏子  
(芹ヶ谷公園)

自由民権の像  
1998年 / 三橋國民  
(薬師池公園)



my sky hole 88-4  
1988年 / 井上武吉  
(芹ヶ谷公園)



開かれた宇宙  
1990年 / 高橋清  
(芹ヶ谷公園)



オメガ形の中に彼は想う  
1990年 / 二田原英二  
(町田市立総合体育館)



水の大地  
1994年 / 児玉士洋  
(金井関山川島緑地)



机上の祭壇  
2002年 / 高田吉朗  
(生涯学習センター)

風景が変わる。—インスタレーション系—



彫刻噴水・シーソー  
1989年 / 飯田善國  
(芹ヶ谷公園)



地球断面—森のスポット—  
1997年 / 星野敦  
(京王相模原線多摩境駅)



風のモニュメント  
1999年 / 株式会社近代造形  
(小山田桜台11号緑地)



動く彫刻  
1980年 / 伊藤隆道  
(JR 横浜線町田駅)



シティーゲート  
1983年 / 黒川紀章  
(JR 横浜線町田駅)

ふと気づけば、  
街を流れるアートの風

町田は知られざる屋外彫刻の宝庫！  
風景を変え、街の見かたを変えてくれる  
アートに会いに、さあ出かけよう！

野外アートを体験する！

へんな屋外アートも体験する！

# 見つけた！ 町田の「スゴ変」屋外アート

突然ニョッキリ！  
トータムポール

え、なんでこんなところに？ そう、いきなりトータムポールがニョッキリ生えている街、それも町田です。  
いいじゃないですかトータムポール。ユーモラスなその顔に癒されに、みんなおいでおいで！



大地沢青少年センター

子どもセンターばお



さ、買い物のおと何しよう？いつもと違う散歩はいかが？原町田には七福神が隠れています。すべての神様にお参りすれば、幸せになれる、とか何とか。少なくとも、歩いて健康になれることは間違いなし。

## 福を探して街歩き 町田七福神

## まだある！町田の文化施設

### 町田市民文学館ことばらんど

町田市ゆかりの文学者の資料が集まる、市民文学活動の拠点！

■住所：町田市原町田 4-16-17 ■電話：042-739-3420  
■アクセス：JR 横浜線町田駅町田ターミナル口から徒歩 8 分  
小田急線町田駅東口から徒歩 12 分  
町田市立中央図書館から徒歩 3 分

■開館時間：9:00～22:00

■休館日：毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）、毎月第 2 木曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始（12/29～1/4）、特別整理日など

■ウェブサイト：[http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka\\_geijutsu/cul/cul08Literature/index.html](http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka_geijutsu/cul/cul08Literature/index.html)



### 町田市フォトサロン

写真展や講座などで市民の写真芸術活動を支援しています！

■住所：町田市野津田町 3272 薬師池公園内  
■電話：042-736-8281  
■アクセス：町田駅 21 番バス乗り場「本町田経由鶴川駅行き」、または「本町田経由野津田車庫行き」バスで「薬師池」下車。

■開館時間：9:30～16:30

■休館日：毎週火曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始（12/29～1/3）

■ウェブサイト：[http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka\\_geijutsu/cul/photo.html](http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka_geijutsu/cul/photo.html)



## さまざまな「顔」。—人物系—



であい  
1990年 / 六崎敏光  
(中央図書館)



若い女・シャツ  
1989年 / 佐藤忠良  
(町田市役所)



惜春  
2000年 / 綿貫ひろ子  
(薬師池公園)



たて  
立ずむ人  
1994年 / 本田貴侶  
(金井関山川島緑地)

## 町田駅付近にある屋外彫刻



## まだある！屋外彫刻

きぼう (町田市民病院)

風かもめ (FY-17TWF2) (町田市民病院)

夏之朝 (ふれあいちょう館)

大地の詩 (ケアセンター成瀬)

あした  
且 (町田市役所)

湖畔の女 (町田市役所)

THE IMAGINARY CIRCLE (忠生公園)

伊達冠石彫刻 (金井関山川島緑地)